

角の大きさ はじめのテスト

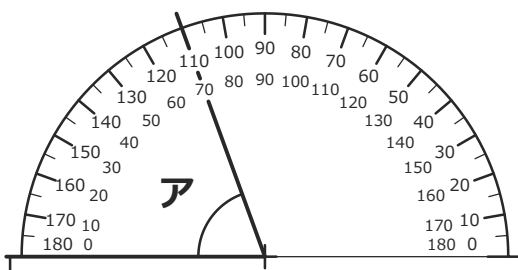
8つのつまずきをチェック

なまえ _____

ひびけ _____

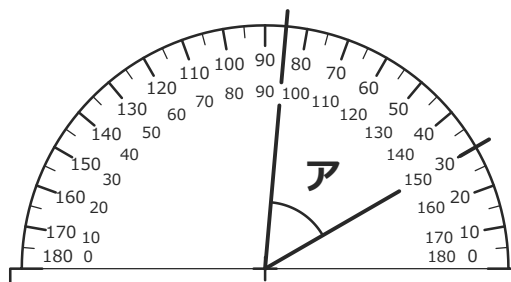
- ・ 答えの数を□に書きましょう。単位は□の右に書いてあります
- ・ 記号の問題は、ア・イ・ウの記号を□に書きましょう
- ・ 図の分度器は、5度ごとに目もりの線があります

- ① 分度器の目もりを読みます。
角アは何度ですか。



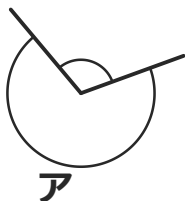
度

- ② 分度器を図のようにあてました。
角アは何度ですか。



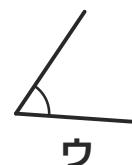
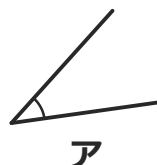
度

- ③ 小さいほうの角は110度です。
大きいほうの角アは何度ですか。

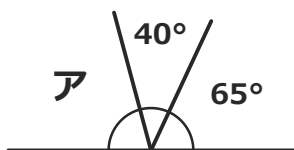


度

- ④ いちばん大きい角はどれですか。
ア・イ・ウから選びましょう。

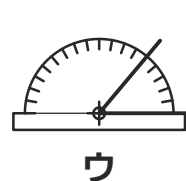
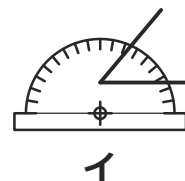
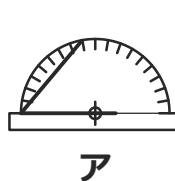


- ⑤ 直線の上に、3つの角があります。
角アは何度ですか。



度

- ⑥ 分度器のあて方が正しいものを選びましょう。

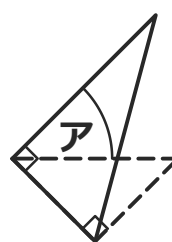


- ⑦ 2まいの三角じょうぎを、図のように
ならべました。角アは何度ですか。



度

- ⑧ 2まいの三角じょうぎを重ねました。
点線は2まいめです。角アは何度ですか。



度



角の大きさ ×だけ練習①(分度器で読む)

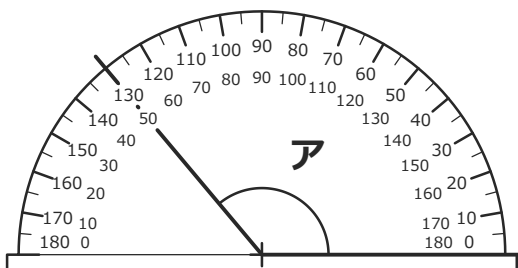
分度器のあて方と目まりの読み方をもう一度

なまえ _____

ひづけ _____

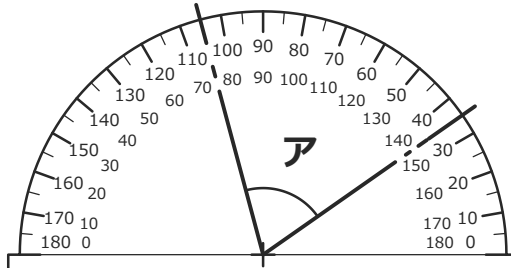
- ・ 答えの数を□に書きましょう。単位は□の右にあります
- ・ 記号の問題は、ア・イ・ウの記号を□に書きましょう
- ・ 外側の数は右が0、内側の数は左が0です。目まりの線は5度ごとです

- ① 分度器の目まりを読みます。
角アは何度ですか。



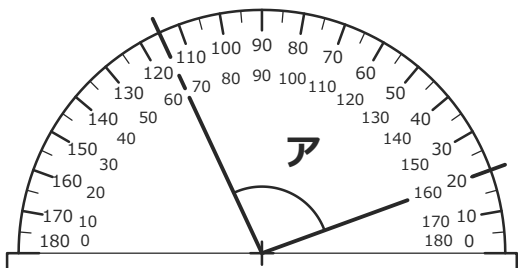
度

- ② 分度器を図のようにあてました。
角アは何度ですか。



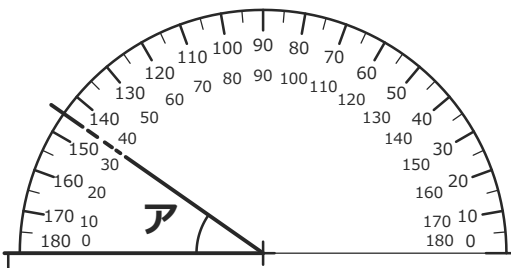
度

- ③ 分度器を図のようにあてました。
角アは何度ですか。



度

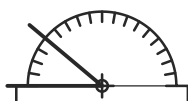
- ④ 分度器の目まりを読みます。
角アは何度ですか。



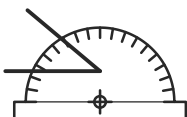
度

- ⑤ 分度器のあて方が正しいものを選びましょう。

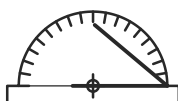
☐



ア



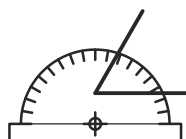
イ



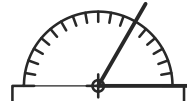
ウ

- ⑥ 分度器のあて方が正しいものを選びましょう。

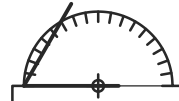
☐



ア



イ



ウ



角の大きさ ×だけ練習②(大きい角と一直線)

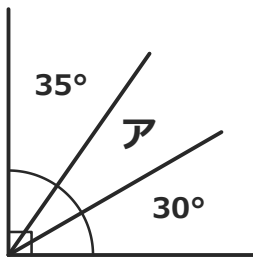
180度をこえる角と、まわりの角の和をもう一度

なまえ _____

ひづけ _____

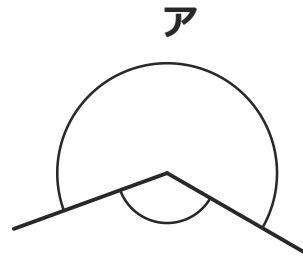
- ・ 答えの数を□に書きましょう。単位は□の右にあります
- ・ 1回転は360度、一直線は180度、直角は90度です

- ① 直角の中に、3つの角があります。
角アは何度ですか。



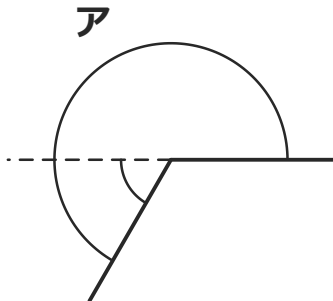
□ 度

- ② 小さいほうの角は130度です。
大きいほうの角アは何度ですか。



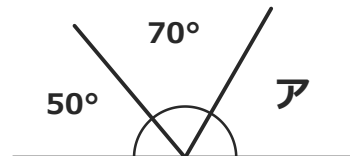
□ 度

- ③ 点線は、まっすぐにのばした線です。
点線とななめの線のあいだの角は60度です。
角アは何度ですか。



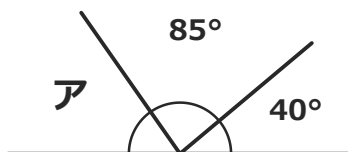
□ 度

- ④ 直線の上に、3つの角があります。
角アは何度ですか。



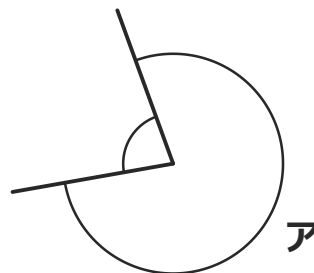
□ 度

- ⑤ 直線の上に、3つの角があります。
角アは何度ですか。



□ 度

- ⑥ 小さいほうの角は80度です。
大きいほうの角アは何度ですか。



□ 度



角の大きさ ×だけ練習③(くらべ方と三角じょうぎ)

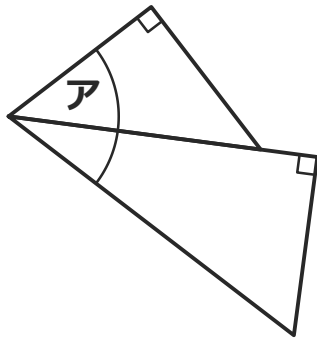
なまえ _____

角のくらべ方と、三角じょうぎの角をもう一度

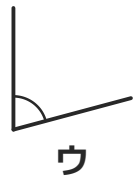
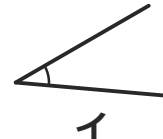
ひづけ _____

- ・ 答えの数を□に書きましょう。単位は□の右にあります
- ・ 記号の問題は、ア・イ・ウの記号を□に書きましょう
- ・ 三角じょうぎの角は、45度・45度・90度のものと、30度・60度・90度のものがあります

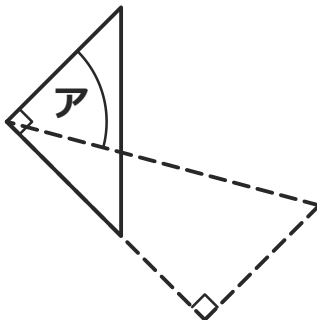
- ① 2まいの三角じょうぎを、図のようにならべました。角アは何度ですか。


 度

- ② いちばん大きい角はどれですか。ア・イ・ウから選びましょう。



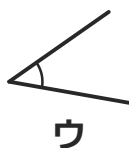
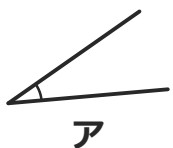
- ③ 2まいの三角じょうぎを重ねました。点線は2まいめです。角アは何度ですか。


 度

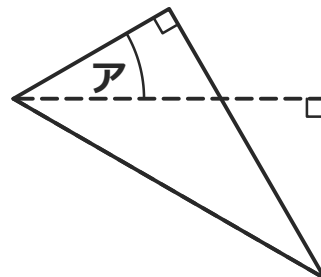
- ④ 2まいの三角じょうぎを、図のようにならべました。角アは何度ですか。


 度

- ⑤ いちばん大きい角はどれですか。ア・イ・ウから選びましょう。



- ⑥ 同じ三角じょうぎ2まいを重ねました。点線は2まいめです。角アは何度ですか。


 度


角の大きさ まとめテスト

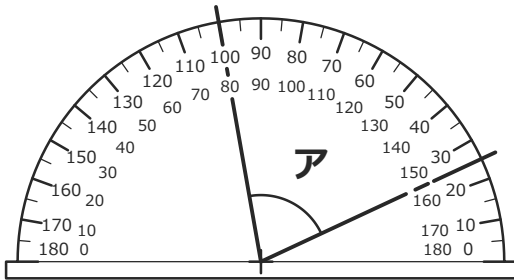
8つのつまずきを、ぜんぶチェック

なまえ _____

ひづけ _____

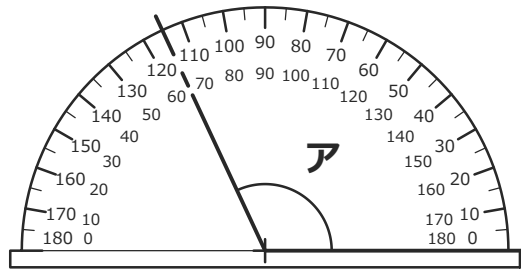
- ・ 答えの数か、ア・イ・ウの記号を□に書きましょう。単位は□の右にあります
- ・ 図の分度器は、5度ごとに目もりの線があります

- ① 分度器を図のようにあてました。
角アは何度ですか。



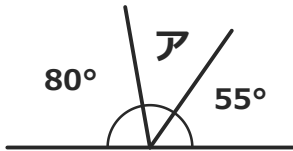
_____ 度

- ② 分度器の目もりを読みます。
角アは何度ですか。



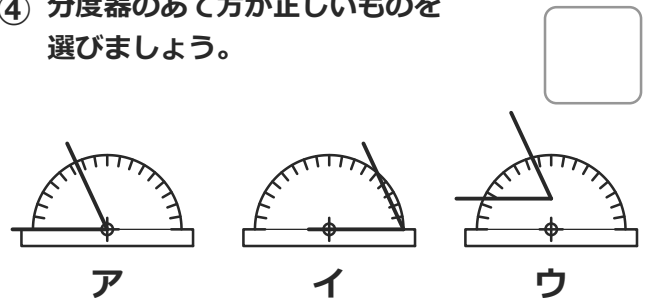
_____ 度

- ③ 直線の上に、3つの角があります。
角アは何度ですか。

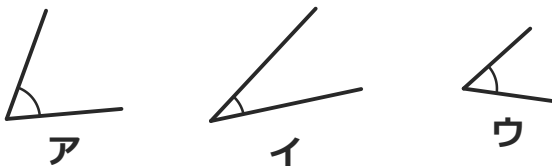


_____ 度

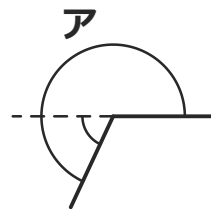
- ④ 分度器のあて方が正しいものを選びましょう。



- ⑤ いちばん大きい角はどれですか。
ア・イ・ウから選びましょう。

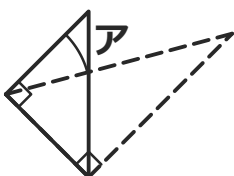


- ⑥ 点線は、まっすぐにのびた線です。
点線とななめの線のあいだの角は65度です。
角アは何度ですか。



_____ 度

- ⑦ 2まいの三角じょうぎを重ねました。
点線は2まいめです。角アは何度ですか。



_____ 度

- ⑧ 2まいの三角じょうぎを、図のようにならべました。角アは何度ですか。



_____ 度



角の大きさ はじめのテスト【こたえ】

8つのつまずきをチェック

なまえ _____

ひづけ _____

① **70** 度

考え方 左の辺が0の線に重なっている。0から数えて内側の目もりを読む。70度

→ 110度とする誤答に注意。110は、もう一方の目もりを読んだ値。まず0の線に重なっている辺を見つけて、そこから数える。

まちがえたら → ×だけ練習①

② **55** 度

考え方 2つの辺の目もりは、同じがわの数で読んで30と85。0の線に合っていないので、差を求める。 $85 - 30 = 55$ (度)

→ 85度とする誤答に注意。85は片方の辺が指す目もり。もう一方の辺が30を指しているので、 $85 - 30$ で求める。

まちがえたら → ×だけ練習①

③ **250** 度

考え方 1回転は360度。 $360 - 110 = 250$ (度)

→ 110度とする誤答に注意。110度は小さいほうの角。角アは180度より大きい。

まちがえたら → ×だけ練習②

④ **イ**

考え方 ひらきがいちばん大きいのはイ。辺の長さではなく、ひらき方でくらべる

→ 辺がいちばん長いアを選ぶ誤答に注意。辺は長くのばして書けるので、辺の長さと角の大きさは関係ない。2つの辺のひらき方を見る。

まちがえたら → ×だけ練習③

⑤ **75** 度

考え方 一直線は180度。わかっている2つの角を引く。 $180 - 65 - 40 = 75$ (度)

→ 115度とする誤答に注意。 $180 - 65 = 115$ は、40度の角を引いていない。一直線は180度で、3つの角の和がそれになる。

まちがえたら → ×だけ練習②

⑥ **ウ**

考え方 分度器の中心の印を頂点に合わせ、0の線を辺に重ねているのはウ

→ アは頂点が分度器の左右のはしにある、イは頂点が分度器の中心の印より上にうっている。分度器の中心を、角の頂点にぴったり合わせる。

まちがえたら → ×だけ練習①

⑦ **105** 度

考え方 45度・45度・90度のじょうぎの45度と、30度・60度・90度のじょうぎの60度を合わせる。 $45 + 60 = 105$ (度)

→ 75度とする誤答に注意。30度と60度を取りちがえている。細いほうの角が30度、ひろいほうの角が60度。

まちがえたら → ×だけ練習③

⑧ **45** 度

考え方 90度の角の中に、45度の角が重なっている。大きいほうから引く。 $90 - 45 = 45$ (度)

→ 135度とする誤答に注意。 $90 + 45$ は、2つの角を合わせたときの大きさ。重ねてはみ出した部分を求めるときは、ひき算。

まちがえたら → ×だけ練習③

×がついた問題は、「まちがえたら」の練習にもどりましょう。

角の大きさ ×だけ練習①(分度器で読む)【こたえ】

分度器のあて方と目もりの読み方をもう一度

なまえ _____

ひづけ _____

① **130** 度

考え方 右の辺が0の線に重なっている。0から数えて外側の目もりを読む。130度

→ 50度とする誤答に注意。50は、もう一方の目もりを読んだ値。まず0の線に重なっている辺を見つけて、そこから数える。

② **70** 度

考え方 2つの辺の目もりは、同じがわの数で読んで35と105。0の線に合っていないので、差を求める。 $105 - 35 = 70$ (度)

→ 105度とする誤答に注意。105は片方の辺が指す目もり。もう一方の辺が35を指しているので、 $105 - 35$ で求める。

③ **95** 度

考え方 2つの辺の目もりは、同じがわの数で読んで20と115。0の線に合っていないので、差を求める。 $115 - 20 = 95$ (度)

→ 115度とする誤答に注意。115は片方の辺が指す目もり。もう一方の辺が20を指しているので、 $115 - 20$ で求める。

④ **35** 度

考え方 左の辺が0の線に重なっている。0から数えて内側の目もりを読む。35度

→ 145度とする誤答に注意。145は、もう一方の目もりを読んだ値。まず0の線に重なっている辺を見つけて、そこから数える。

⑤ **ア**

考え方 分度器の中心の印を頂点に合わせ、0の線を辺に重ねているのはア

→ イは頂点が分度器の中心の印より上にういている、ウは頂点が分度器の左右のはしにある。分度器の中心を、角の頂点にぴったり合わせる。

⑥ **イ**

考え方 分度器の中心の印を頂点に合わせ、0の線を辺に重ねているのはイ

→ アは頂点が分度器の中心の印より上にういている、ウは頂点が分度器の左右のはしにある。分度器の中心を、角の頂点にぴったり合わせる。

ぜんぶできたら、まとめテストにちょうせんしましょう。

角の大きさ ×だけ練習②(大きい角と一直線)【こたえ】

なまえ _____

180度をこえる角と、まわりの角の和をもう一度

ひづけ _____

①

25

度

考え方 直角は90度。わかっている2つの角を引く。 $90-30-35=25$ (度)

→ 60度とする誤答に注意。90-30=60は、35度の角を引いていない。直角は90度で、3つの角の和がそれになる。

②

230

度

考え方 1回転は360度。 $360-130=230$ (度)

→ 130度とする誤答に注意。130度は小さいほうの角。角アは180度より大きい。

③

240

度

考え方 まっすぐは180度。そこからさらに60度ひらいている。 $180+60=240$ (度)

→ 60度とする誤答に注意。60度は点線から先の部分だけ。角アは、まっすぐの180度をふくむ。

④

60

度

考え方 一直線は180度。わかっている2つの角を引く。 $180-70-50=60$ (度)

→ 110度とする誤答に注意。 $180-70=110$ は、50度の角を引いていない。一直線は180度で、3つの角の和がそれになる。

⑤

55

度

考え方 一直線は180度。わかっている2つの角を引く。 $180-40-85=55$ (度)

→ 140度とする誤答に注意。 $180-40=140$ は、85度の角を引いていない。一直線は180度で、3つの角の和がそれになる。

⑥

280

度

考え方 1回転は360度。 $360-80=280$ (度)

→ 80度とする誤答に注意。80度は小さいほうの角。角アは180度より大きい。

ぜんぶできたら、まとめテストに挑戦しましょう。

角の大きさ ×だけ練習③(くらべ方と三角じょうぎ)【こたえ】

なまえ _____

角のくらべ方と、三角じょうぎの角をもう一度

ひづけ _____

① **75** 度

考え方 45度・45度・90度のじょうぎの45度と、30度・60度・90度のじょうぎの30度を合わせる。 $45+30=75$ (度)

→ 105度とする誤答に注意。30度と60度を取りちがえている。細いほうの角が30度、ひろいほうの角が60度。

② **ウ**

考え方 ひらきがいちばん大きいのはウ。辺の長さではなく、ひらき方でくらべる

→ 辺がいちばん長いイを選ぶ誤答に注意。辺は長くのばして書けるので、辺の長さと角の大きさは関係ない。2つの辺のひらき方を見る。

③ **60** 度

考え方 90度の角の中に、30度の角が重なっている。大きいほうから引く。 $90-30=60$ (度)

→ 120度とする誤答に注意。90+30は、2つの角を合わせたときの大きさ。重ねてはみ出した部分を求めるときは、ひき算。

④ **150** 度

考え方 45度・45度・90度のじょうぎの90度と、30度・60度・90度のじょうぎの60度を合わせる。 $90+60=150$ (度)

→ 120度とする誤答に注意。30度と60度を取りちがえている。細いほうの角が30度、ひろいほうの角が60度。

⑤ **イ**

考え方 ひらきがいちばん大きいのはイ。辺の長さではなく、ひらき方でくらべる

→ 辺がいちばん長いアを選ぶ誤答に注意。辺は長くのばして書けるので、辺の長さと角の大きさは関係ない。2つの辺のひらき方を見る。

⑥ **30** 度

考え方 60度の角の中に、30度の角が重なっている。大きいほうから引く。 $60-30=30$ (度)

→ 90度とする誤答に注意。60+30は、2つの角を合わせたときの大きさ。重ねてはみ出した部分を求めるときは、ひき算。

ぜんぶできたら、まとめテストにちょうせんしましょう。

角の大きさ まとめテスト【こたえ】

8つのつまずきを、ぜんぶチェック

なまえ _____

ひづけ _____

① **75** 度

考え方 2つの辺の目もりは、同じがわの数で読んで25と100。0の線に合っていないので、差を求める。 $100 - 25 = 75$ (度)

→ 100度とする誤答に注意。100は片方の辺が指す目もり。もう一方の辺が25を指しているので、 $100 - 25$ で求める。

まちがえたら → ×だけ練習①

② **115** 度

考え方 右の辺が0の線に重なっている。0から数えて外側の目もりを読む。**115度**

→ 65度とする誤答に注意。65は、もう一方の目もりを読んだ値。まず0の線に重なっている辺を見つけて、そこから数える。

まちがえたら → ×だけ練習①

③ **45** 度

考え方 一直線は180度。わかっている2つの角を引く。 $180 - 55 - 80 = 45$ (度)

→ 125度とする誤答に注意。 $180 - 55 = 125$ は、80度の角を引いていない。一直線は180度で、3つの角の和がそれになる。

まちがえたら → ×だけ練習②

④ **ア**

考え方 分度器の中心の印を頂点に合わせ、0の線を辺に重ねているのは**ア**

→ イは頂点が分度器の左右のはしにある、ウは頂点が分度器の中心の印より上にういている。分度器の中心を、角の頂点にぴったり合わせる。

まちがえたら → ×だけ練習②

⑤ **ア**

考え方 ひらきがいちばん大きいのは**ア**。辺の長さではなく、ひらき方でくらべる

→ 辺がいちばん長いイを選ぶ誤答に注意。辺は長くのばして書けるので、辺の長さや角の大きさは関係ない。2つの辺のひらき方を見る。

まちがえたら → ×だけ練習③

⑥ **245** 度

考え方 まっすぐは180度。そこからさらに65度ひらいている。 $180 + 65 = 245$ (度)

→ 65度とする誤答に注意。65度は点線から先の部分だけ。角**ア**は、まっすぐの180度をふくむ。

まちがえたら → ×だけ練習②

⑦ **30** 度

考え方 90度の角の中に、60度の角が重なっている。大きいほうから引く。 $90 - 60 = 30$ (度)

→ 150度とする誤答に注意。 $90 + 60$ は、2つの角を合わせたときの大きさ。重ねてはみ出した部分を求めるときは、ひき算。

まちがえたら → ×だけ練習③

⑧ **120** 度

考え方 45度・45度・90度のじょうぎの90度と、30度・60度・90度のじょうぎの30度を合わせる。 $90 + 30 = 120$ (度)

→ 150度とする誤答に注意。30度と60度を取りちがえている。細いほうの角が30度、ひろいほうの角が60度。

まちがえたら → ×だけ練習③

まちがえた問題は、「まちがえたら」の練習で直してから、もう一度ためしましょう。